



不適合ゼロを実現させる

3H(初めて、変更、久しぶり)対策の進め方

と き 2026年 6月 2日(火) (1日コース 10:00~17:00)
11月 10日(火)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13) または、オンライン(Zoom配信)

ご参加
いただきたい方

- ☒ 3H(初めて、変更、久しぶり)による不良発生を防止したい製造業の経営者、管理者
- ☒ 3H対策を行いたい監督者 ☒ 不適合ゼロを目指したい方
- ☒ 不良やトラブルの未然防止をシステム化しながら取り組みたい方
- ☒ 3H対策の成功事例から学びたい方

本研修のねらい

ものづくりにおいて品質不良やトラブルなどの問題は、「初めて、変更、久しぶり」(3H)の時に起こる可能性が高まります。経験を踏まえて対応できる内は問題ありませんが、生産しているアイテム数の増加や工程の複雑化、さらには作業員の入れ替わりなどの要因が加わると3H対策の必要性はますます高まります。各種変化に早く「気づく」ことができる仕組みをすることで、不良やトラブルの未然防止に繋がります。3Hマニュアルや、全社的な仕組みとして3H対策をシステム化し、ものづくりに取り組むことで不適合ゼロが実現ができます。

また、3H対策を上手に取り組まれている企業事例も合わせてご紹介いたします。

本研修の ポイント



- 3Hの基本が理解できる
- 3Hのマニュアルが理解できる
- 3Hの活用事例がわかる

研 修 プ ロ グ ラ ム

1.3Hの原則と経験則

- (1)3Hと発生のメカニズム
 - ①3Hとは
 - ②3Hを必要とする社会的背景
 - ③3Hシステムの誕生
- (2)不良・トラブル未然防止の基本ステップ
 - ①未然防止の全体計画
 - ②リスクの抽出と事前評価
 - ③リスクマネジメント
- (3)3H対策の効果
 - ①製品品質のダントツ向上
 - ②計画重視の業務計画
 - ③世界に誇れる仕事の自信

2.3H対策の考え方と進め方

- (1)不良・トラブル未然防止重視の経営理念
 - ①未然防止の重要性認識
 - ②再発防止は当然で進歩なし
 - ③未然防止の経営が最も合理的
- (2)総合的品質管理の普及
 - ①TQMの基礎
 - ②プロセス品質の徹底

③マネジメントシステム品質の向上

- (3)3Hの実践教育
 - ①3Hマニュアルの体系化
 - ②実践教育
 - ③効果を全員で享受

3.3Hマニュアルの作成

- (1)3H全社マニュアル
 - ①業務フロー分析 ②実施要領
 - ③実施マニュアル
- (2)3H職場マニュアル
 - ①日常業務推進マニュアル
 - ②職場実施計画 ③職場実施要領
- (3)3H進捗マニュアル
 - ①3H計画シート ②実行マニュアル
 - ③完了報告

4.3Hを支える基礎技術

- (1)モノづくりの基礎体力をはかる
- (2)3Hを高度活用する技術
- (3)ISO自己適合宣言の推進

5.3H活用事例の紹介

不適合ゼロを実現させる3H(初めて、変更、久しぶり)対策の進め方

生産業務に関連する不良やトラブルは3H(初めて、変更、久しぶり)の折に起きる！

3Hは、なじみやすい管理手法。そして、地道な日常活動がとても重要です！

- ☑ 企業競争の激化は業務のスピードアップが要求され、同時にやり直しや修正の無い仕事が求められている。
- ☑ 過去を分析すると品質トラブルや事故は3H(初めて、変更、久しぶり)に起因する場合に多く発生している。
- ☑ 負担の大きい未然防止策の導入よりも、なじみやすい管理手法を取り入れたい。
- ☑ 再発防止は当然で、進歩がない。3Hを活用した未然防止策に力を入れたい。

- ① 3Hに対応する「具体的な対応方法」
- ② 3Hに対応する「手順マニュアルの作成法」
- ③ 全社的な仕組み化・システム化の進め方
- ④ 3Hを上手に活用している企業事例

講師



技術コンサルタント 紙野 研二 氏

約35年間にわたり、株式会社河合楽器製作所で工場での現場の品質管理、経営企画、関連企業の役員、工場長を務めた。2015年に退職しコンサルタントとして活躍している。

共著:「不適合をゼロにさせる3H(初めて、変更、久しぶり)活用マニュアル」 新技術開発センター

不適合ゼロを実現させる3H対策の進め方 参加要項／参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費（1名様）	【中産連会員】36,300円(消費税込) 【中産連会員外】41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	＜会場受講の場合＞ 受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ＜オンライン受講の場合＞ ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後（開催日の約1週間前）・・・・・・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

会社名

〒

年 月 日

所在地

TEL

FAX

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。※参加される日付にレ点をおつけください。

オンライン受講	参加日程	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
	☐ 6/ 2(火) ☐ 11/10(火)			
	☐ 6/ 2(火) ☐ 11/10(火)			
	☐ 6/ 2(火) ☐ 11/10(火)			

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		